

令和3年度・令和4年度自立支援サポート会議における地域課題

地域課題	取り組みの方針	実践方法
高齢期における筋力維持	<ul style="list-style-type: none"> ・痛みや痺れが悪化しないように姿勢や動作指導を行いその人に合った運動メニューを作成する 	<ul style="list-style-type: none"> ・変形が悪化しないように医療機関受診を勧めて治療を開始する ・個別の自主トレメニューの作成と指導 ・定期的に評価を行い、本人の意識意欲が向上するように支援する
薬の適切な服用	<ul style="list-style-type: none"> ・薬を適切に服用できるように包括的に支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・薬剤師の居宅療養管理指導を活用する ・お薬手帳を利用して複数の医療機関にかかってもきちんと管理が出来るようにする
	<ul style="list-style-type: none"> ・お薬カレンダー(ケース)などに入れたりして飲み忘れを防ぐ 	<ul style="list-style-type: none"> ・内服の確認、声かけを行う ・薬局での日付入りや一包化など
	<ul style="list-style-type: none"> ・薬の重複をチェック ・薬の相互作用をチェック ・薬の服薬状況をチェック 	<ul style="list-style-type: none"> ・お薬手帳の活用(複数の手帳使用がないか確認し、1冊化)
口腔の機能維持	<ul style="list-style-type: none"> ・口腔機能向上プログラムを作成し指導を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・口腔機能低下のおそれのある高齢者へのアセスメント・指導・モニタリングを行う
	<ul style="list-style-type: none"> ・食後の歯みがき、入れ歯の洗浄、うがい 	<ul style="list-style-type: none"> ・お口の体操 ・パタカラ体操など
高齢期における適切な食生活	<ul style="list-style-type: none"> ・高血圧、糖尿病等の生活習慣病についての正しい知識を学び食生活を改善する 	<ul style="list-style-type: none"> ・しそチャンネル、市民講座で生活習慣病、適切な食生活について指導する ・個別に栄養相談を行う
	<ul style="list-style-type: none"> ・バランスの良い食事が摂取出来るよう献立を考えて調理する ・塩分控えめにする 	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単でバランスの良い調理のレシピ検索
男性の地域における居場所づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢男性が生きがいをもてる場の提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢男性でも出来る仕事(ゴミ拾い、小学生の見守り、草刈り等)を企画して参加してもらう。 ・得意分野を生かす(おもちゃや電気機器等の修理)
		<ul style="list-style-type: none"> ・〇〇教室への参加、グランドゴルフ ・リハ目的の通所利用
高齢の親と離れて暮らす子供へのかわり	<ul style="list-style-type: none"> ・離れて暮らしていても親が高齢でなんらかの支援が必要だと意識をもってもらう 	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関から積極的に子供に連絡していく(連絡がないと大丈夫だと) ・本人も子供には迷惑かけたくないと言って連絡することにためらいがあるが子供しか出来ない役割があることを理解してもらう
		<ul style="list-style-type: none"> ・スマホ、カメラなどで安否確認を行う ・月数回の訪問 ・親は子供に遠慮があり何も言わない人が多いので難しい